

## 実施中の疫学研究に関するお知らせ

下記の疫学研究は、白河厚生総合病院倫理委員会の承認を得た後、研究責任者の管轄のもとに行われます。患者様に通常の診療以外のご負担をおかけすることはありません。また、この研究の結果は専門の学会や学術雑誌に発表されることがありますが、対象者のプライバシーは十分に尊重され、個人に関する情報(氏名など)が外部に公表されることは一切ありません。

もし、下記の疫学研究にご自身の臨床情報を使用されることに同意されない方は、下記連絡先にご連絡くだされば、解析対象から除外させていただきます。同意されない場合でも、診療上であなたが不利益を被ることは一切ありません。また下記研究に関して、ご不明な点がございましたら、いつでも下記連絡先にお問い合わせください。

**【概要】**

胸腔ドレーンを要する肺炎随伴性胸水を予測する指標の開発

**【研究期間】**

2023年3月1日から1年間を予定しています。

**【対象】**

過去6年間に当院にて、胸水穿刺を施行され、細菌性肺炎や胸膜炎や膿胸のレセプトコードにて入院した患者さん。

**【目的】**

初回穿刺時の胸水、画像所見と患者背景から、内科的治療の失敗を予測することで、治療に反応しない患者群を早期に正確に同定する。

**【方法】**

実診療で収集された情報を電子カルテから収集します。

**【個人情報】**

臨床情報は匿名化され、個人情報から切り離されます。その場合でも臨床情報を本研究のために使用されたくない方は、ご連絡いただければ解析対象から除外いたします。

**【問い合わせ先】**

研究責任者：三倉 直

白河厚生総合病院総合診療科

電話番号：0248-22-2211